

江東区 青少年委員だより

No.60号

江東区青少年委員会 広報調査部
江東区青少年センター
江東区亀戸7-41-16
TEL.3681-7334
FAX.3681-8732

第3回 夢の島中学生体験プログラム

平成24年9月8・9日(土・日)の2日間、都立夢の島熱帯植物館で、江東区青少年委員会が主催し、「いざという時あなたは何かができますか」をテーマに、「夢の島中学生体験プログラム」を開催しました。

江東区内在住の中学生、ジュニアリーダー(JL)と青少年委員、計81名が参加し、災害時や緊急時を想定したプログラムを実施しました。

各地区から青少年委員の引率で会場に集合し、はじめに、東京防災救急協会の指導員のもと、AEDを使った救命講習を受け、昼食に備蓄食料のアルファ化米(かやくご飯)を食べました。

▼救命講習を熱心に聞き入る中学生



▼芝生広場でテント張り



午後は、三澤委員の指導で「手作りランプ作り」を行った後、岩手県から来ていただいた宮古市立第一中学校三年生の小川朱音(あかね)さんに東日本大震災の体験を話していただきました。参加した中学生たちは、真剣な表情で聞き入っていました。その後、芝生広場に移動してJLの指導のもと、各班ごとにテントを組み立てました。

夕飯はバーベキュー広場に移動し、テーブルの上の「手作りランプ」に灯をともし、女性青少年委員手作りのカレーライスを食べました。その後、職員の家内で「夜の夢の島熱帯植物館ツアー」を行い、珍しい南国の植物を観察しました。1日目の最後は、「東日本大震災のときどうしていたか」をテーマにグループ討議を行いました。



2日目は、朝6時に起床し「ジョギングの鬼」こと鬼塚副会長を先頭に公園内をジョギングし、おいしい朝食を食べた後、今回の体験について意見交換をしました。解散までの時間は芝生広場でJLとフィールドゲームを行い、参加者同士の交流を深めました。参加者からは「今回の経験をいざというときに活かしたい」と、有意義な体験となった2日間でした。

ティアラこうとうで 江東区成人式 を開催

平成25年1月14日(月)、ティアラこうとうにて江東区成人式が行われました。今年では区内で3,348人が成人を迎え、大雪の中2,183人が参加しました。

式典は山崎区長、平井教育委員長、二見選挙管理委員長の式辞、佐藤区議会議長の祝辞に続き、和太鼓演奏、なでこジャパン佐々木監督や中学校恩師からのビデオメッセージなど盛りだくさんで晴れやかな式となりました。

また、サプライズゲストとしてロンドン五輪フェンシング団体銀メダリストの淡路卓・千田健太両選手が登場しました。体験談を聞き、新成人と一緒に写真撮影するなど、会場はおおいに盛り上がりました。

青少年委員も会場内外でさまざまなイベントの手伝いをし、多くの新成人と触れ合うことができました。



▲金屏風前でハイポーズ!

福島復興支援 日帰り研修を開催



▲津波がきた時のようすを聞き入る委員たち

ふくしまに向かい、震災から無事に復興した水族館を見学しました。昼食場所や、水族館近くのお店などで積極的に買い物をする事で、少しでも復興に貢献できたと思います。帰りのバスでは、少し渋滞にはまりましたが、そのおかげで足立区内の花火大会を車中から見る事ができました。

平成24年10月13日(土)に、「福島復興支援」をテーマとした研修及び生涯学習施設見学会を行いました。

晴天に恵まれたこの日、バスで最初の目的地の塩屋崎灯台に向かいました。道中は辰野委員による「災害時に役立つ手話講座」を受けました。塩屋崎灯台のふもとのお土産屋さんには、幸いにも東日本大震災による津波の被害はほとんど無かったとの事ですが、すぐ近くの薄磯地区は住民の約二割の方がお亡くなりになり、約九割の住居が被害を受けたとのことでした。また、津波の被害の爪跡の残る江名一永崎間の海岸線を視察し、その状況に津波の恐ろしさを改めて認識しました。続いて、アクアマリン



▲復興したアクアマリンふくしま

江東区民まつり 恒例のもちつきコーナー

つきたておもちに長蛇の列

江東区民まつり中央まつりが、平成24年10月20日、21日の両日、都立木場公園で開催され、青少年委員会は20日(土)に準備を行い、21日(日)に恒例の「もちつきコーナー」を出展いたしました。

30年続いた名物コーナーも今年で最後となるため、様々な思いを込め、昨年より300パックも多い2,450パックのおもちを区民の皆様に配りました。おもちを楽しみにして長蛇の列ができましたが、予定数完了のため、断腸の思いで列を区切らせていただきました。最後まで事故もなく終わることができ、委員一同達成感でいっぱいでした。

区民の方たちからは、「え〜、終わっちゃうの!」「とても残念!」「続けてもらえませんか」など、もちつきコーナーを惜しむご意見をたくさんいただきました。長い間ありがとうございました。



▲「モチシヨ、ヨイシヨ」掛け声を力に!

地区会 探検!! 第2回 深川北部地区



本年度当地区は7人のうち5人が新人の青少年委員になりました。

齊藤地区長、今野委員と恵まれた先輩に導かれ、委員の存在意義、活動参加の目的など丁寧に教わっています。

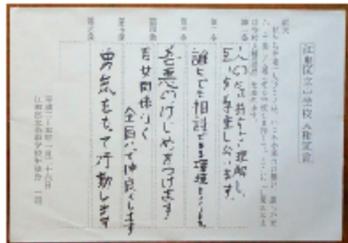
また、来年度は青少年委員会発足60周年にあたり、前青少年委員の方々にも食事会などでさまざまなアドバイスをいただいています。

これからも各行事、各部活動とおし、また担当小学校との連携を密にし、自分たちができることを精一杯頑張っていきたいと思っています。

第七回 中学校 生徒会長交流会

平成24年度 第七回 江東区立中学校 生徒会長交流会 開催

▼活発に意見交換



▲みんなで作り上げた「江東区立中学校人権宣言」

平成25年1月26日(土)、江東区立深川第七中学校で、第七回中学校生徒会長交流会を開催しました。江東区内23校の区立中学校生徒会の代表者59名が集まり、幹事校である深川第七中学校の生徒の司会により、緊張の面持ちのなか開会。地域別に4つに分かれて決められたテーマを議論し、さながら「中学生サミット」を思わせるようでした。

午前の部では、各校の意見交換を行いました。他校で行っているあんな事、こんな事を我が校に取り入れようと、興味深く熱心に聞いている生徒たちの姿が印象深く感じられました。各校の生徒たちからは、「意見箱が正しく使われていない」「多くの生徒に読まれる魅力ある生徒会新聞作り」などの発表があり、活発に話し合いが行われました。

午後の部では地域ごとに青少年委員も加わり、各校で考えてきた人権宣言をもとに、「中学校人権宣言作り」を行いました。午前中に比べ、生徒同士がお互いに打ち解けてくると、生徒たちに笑顔が見られるようになり、限られた時間の中、日頃のリーダーシップを発揮して、「江東区立中学校人権宣言」を作り上げました。

この交流会で得た知識を、それぞれの学校に持ち帰り、「いじめや暴力のない一人一人の人権が保たれた学校作り」に役立てられる事と思います。最後に参加した生徒・先生・青少年委員で江東区立中学校人権宣言を読み上げて会は終了となりました。

平成24年度 東京都 青少年委員大会 を江東区で開催 村上委員が講師で大活躍!!

『青少年に豊かな心とより良い環境を』をテーマに、平成25年2月27日(日)、ティアラこうとう大ホールで、山崎江東区長、江上東京都主任社会教育主事をお迎えし、「平成24年度東京都青少年委員大会」が開催されました。

第一部表彰式は、宮本東京都青少年委員会連合会会長の挨拶で始まり、永年活動の委員19名に表彰状が贈られました。続いて、来賓の挨拶の後、アトラクションとして、江東区立明治小学校マーチングバンドによる演奏が行われ、素晴らしい演奏に参加者は割れんばかりの拍手を贈りました。

第二部では村上江東区青少年委員による講演が行われました。「未来の宇宙飛行士となる子ども達ー有人宇宙ステーションについて」をテーマに、JAXA主幹開発員でもある村上氏の生の声に、宇宙が少し身近に感じられた時間でした。

今回は二十数年ぶりに江東区で開催され、江東区青少年委員は一人となり、大会のお手伝いをさせていただきました。青少年に豊かな心とより良い環境を与えていけるよう、心に刻んだ一日でした。



▲講演する村上委員



▲マーチングバンドの素晴らしい演奏



▲都連合事務局と念入りな打ち合わせ

江東区内の都立高校を知ってみよう!

第6回 江東区内 都立高校紹介

平成24年8月25日(土)、都立大江戸高等学校で、区内の小・中学生や保護者を対象に、「第6回江東区内都立高校紹介」が開催されました。毎年猛暑の中で行われますが、今年も550人の参加がありました。

城東・東・深川・江東商業・第三商業・墨田工業・科学技術・大江戸の計8校の都立高校へ実際に通っている高校生が、各校の特色ある教育活動や行事、進路実績をプロジェクターを利用しながら分かりやすく紹介。各校の紹介者は、先輩達から受け継いだ内容をバージョンアップさせ、素晴らしい発表となりました。

終了後、参加者よりアンケートで多くの感想や意見をいただきました。青少年委員会で、皆さまのご意見を参考に、さらに良いものができるよう検討を重ねて参りたいと思います。



▲熱く我が高校を紹介!



▲真剣に聞き入る小・中学生と保護者(都立高校紹介)

城東各区の青少年委員制度と活動 ~現状と課題をさぐる~

平成24年9月29日(土)、東京都城東ブロック青少年委員連絡協議会研修大会が墨田区で行われ、江東区青少年委員代表17人が参加しました。この日は、同年5月に電波塔として開業した新名所「東京スカイツリー」を視察後、墨田区役所に会場を移し研修会を行いました。各区から代表者1名が「城東各区の青少年委員制度と活動~現状と課題をさぐる~」をテーマに活動報告を行い、江東区からは鬼塚副会長が「高校紹介」、「夢の島中学生体験プログラム」など特徴ある活動について報告しました。



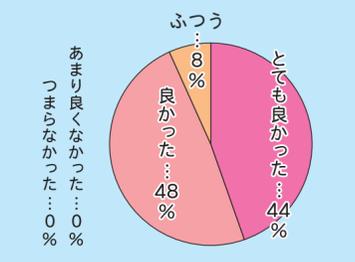
▲活動紹介する鬼塚副会長



▲各区の活動報告を聞き入る委員たち

都立高校紹介アンケート結果

- * 8校の説明が一度に聞けて良かった
- * 勉強を頑張るって希望校に行きたい
- * 可能であれば先生方の話しも聞きたい
- * 受験対策なども聞いてみたかった



編集後記

今年は60周年記念の年を迎え忙しくなりますが、心に残る紙面作りを一層心掛け頑張ります。(K・T)

想定外の大雪で、記憶に残る成人式となりました。新成人の親御さんから裏方の献身的な働きぶりへの感謝のメールが届いたそうです。嬉しいですね。(S・A)